

令和7年9月 勝浦市議会定例会一般質問順序表【令和7年9月4日(木)】

順序	通告時間	質問者	質問事項	質問要旨
1	60分	鈴木克巳	1. ふるさと納税の現状と今後の対応策について	(1)2025年ふるさと納税寄付金額のランキングが、7月31日に総務省から発表され、千葉県のランキングで勝浦市は、2015年から続いていた1位から3位に後退し、納税寄付金額は、令和5年度の51億4,538万円から令和6年度は16億6,600万円と大幅な減少となったが、この大幅な減額となった要因は、令和5年10月の制度改正によるところが大きく地場産品の定義が厳格化されたことがその大きな要因であると思う。このことに対して市はどのようにとらえているか、また、これまでの対応について伺う。
				(2)これまでも、返礼品について新規掘り起こしや、新商品等の開発を検討していくとのことであったが進捗について伺う。
				(3)令和5年度と比較して、令和6年度は約34億8千万円の減額となっているが、今後の市財政に与える影響について伺う。
				(4)今年度の返礼品等を含むふるさと納税制度全般に対する市の取組状況について伺う。
			2. 総合計画前期実施計画の進捗状況等について	(1)勝浦市総合計画前期実施計画の全体的なものは、従来からの継続した事業が中心だが、前期実施計画の初年度に「実施に向けた検討」との項目で計画された事業が6事業掲載されているが、その中で以下の事業についての進捗状況を伺う。 (ア)救急・小児・在宅等の地域医療体制整備 (イ)大規模災害の地域間交流事業 (ウ)海面養殖推進事業 (エ)農産物のブランド化及び販路の拡大 (オ)総合運動施設の整備
2	45分	戸部 薫	1. 今日の人口減少化における出産、保育、子育て、教育等にかかわる施策の充実について	(1)勝浦市子ども計画には、「こどもまんなか 明るく元気なこどもと笑顔あふれる勝浦」という基本理念のもと、「未来に希望がもてるよう支援して参ります」と、市長の言葉が載っている。このことについて、より具体的な市長の見解、説明を伺う。
3	60分	狩野 光一	1. マイカー乗合公共交通サービス「ノッカル勝浦」について	(1)実証運行期間中の実績と評価
				(2)事業の進捗と現在の状況
			2. 部原簡易パーキングについて	(1)整備の目的
				(2)利用状況・適正利用に対する市の認識
				(3)管理・運用に対する本市の関与
				(4)市営駐車場有料化との整合性に対する考え
			3. 商店街のにぎわい創出について	(1)対策の必要性に対する市の認識
				(2)関連する協議や活動の状況
				(3)今後の計画や予定

順序	通告 時間	質問者	質 問 事 項	質 問 要 旨
4	35分	岩 瀬 清	1. 勝浦市における地方 創生事業について(直近 5年間ほど)	(1)平成26年に成立した「まち・ひと・しごと創生法」いわゆる「地方 創生法」に関わる事業について、勝浦市はこれまでどの様な結果 であったか伺う。
				(2)費用対効果などの様に分析されたか伺う。
				(3)事業成果などの様に評価しているか伺う。
5	60分	寺 尾 重 雄	1. 可燃ゴミ広域処理に 関する協議について	(1)R7年度の数値で、協議内容で勝3400 t、いすみ市8000 t、大多 喜町1900 t、御宿町1400 t、合計14700 tである。 勝浦市の人口1人あたりの1日ごみは、平均1kgだが、新規焼却 方法は、再協議だが、どういった方法であるか。また、市原ゴミ 処理施設までの、収集したゴミ運搬方法、市内収集の運搬業者 に関しても伺う。
				(2)来年の9月に再度打ち合わせをし、決定するが、その際に市 原市への負担金、国・県の補助金等に関して伺う。
				(3)市原市と中間地点に集積場を設け、生ゴミの搬送をどうするか。 資源ゴミ・粗材ゴミ他、市内収集したゴミの処理は、広域団体で 処理すると聞いているが、詳しく伺う。
				(4)勝浦市指定ゴミ袋であるが、土屋元市長の際に市民に提案し た。高いと市民の声を聞くが、その後の市の対応、対策等考え を伺う。